

スピリチュアル物語

179話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語は、BRIDGE USAさんよりお引越ししました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110
メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「確かに成長過程にいる人類のワンネスとしての学びを、良心がある人が犠牲となつて良心をオフにしてしまっている人と一緒に学ぶのは不公平な気がするかも知れん：」マグワートはマジヨリアルの不満に応える形での発言をしたが、更にこう続けた。「じゃが、この地での学びには、原則的にお手本・規範が必要で、良心のある人が良心がオフになつている人の鑑的な存在として、光のスイッチを押すライトワーカーとカーラとしてのミッションを担つているんじゃよ」「ライトワーカー？」

「人々の良心という元々魂の中に内在している光のスイッチを押したたり、光を強めるきっかけを作り、役割のある人のことをそう称していく、宗教的な観点では叱りを受けるかも知れんが、各宗教の教祖的存在もそのミッショントを担つておるし、広義では聖職者、教育者、スピリチュアリストも含まれると思うが、ここで注意点は、二元論ではないとうことじや」「二元論？」ウイザットが聞き返す。「人間は、良心がONの人とOFFの人にはっきり分類出来る存在ではない、ということじやよ。常に100%ライトワー

カーラの人も、常に10%ライトオフの人もおらず、それぞれに発光レベルがあるし、また普段はライトワーカーであっても時にはオフになってしまつたり、良心がオフになつてている人であってもオンになる状況や環境もある。更には、本来は全ての人の魂に良心は内在している、つまり全ての人がライトワーカーとも言える訳で、ON/OFFどちらかという視点では判断出来ないという意味じゃよ」



★これまでのお話(1~178話)は魔女ともえのwebで読むことが出来ます。

www.majotomoe.com 1月20日号につづく